

第203回

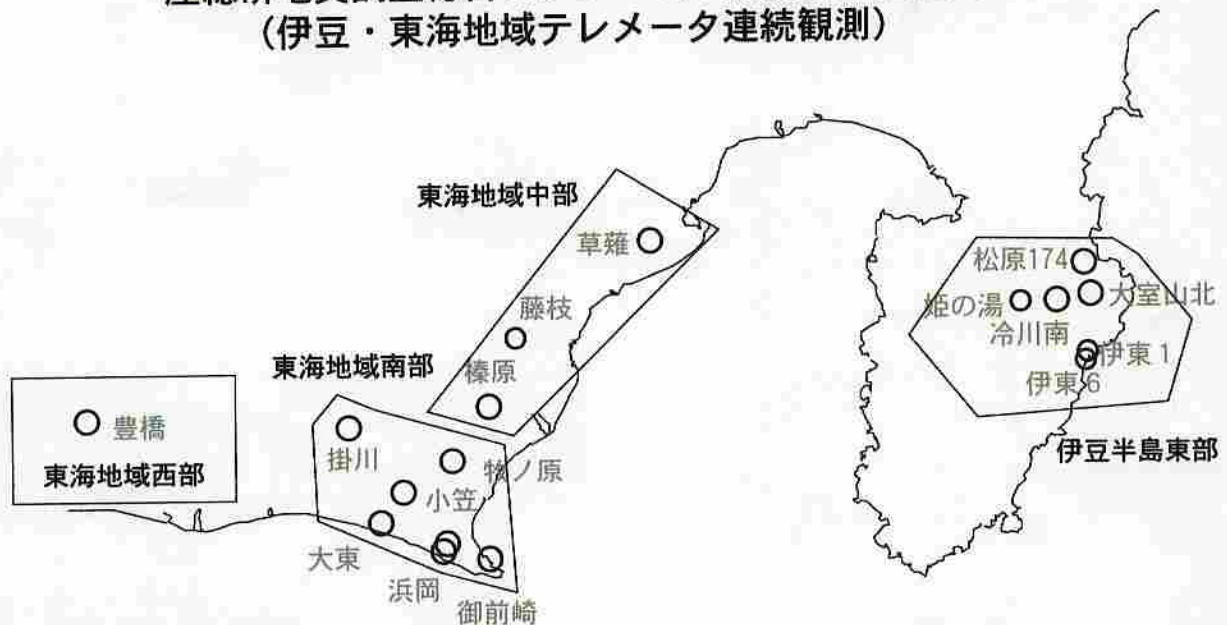
地震防災対策強化地域判定会

委員打合せ会

産業技術総合研究所

地質調査総合センター資料

産総研地質調査総合センター地下水観測井配置図
(伊豆・東海地域テレメータ連続観測)

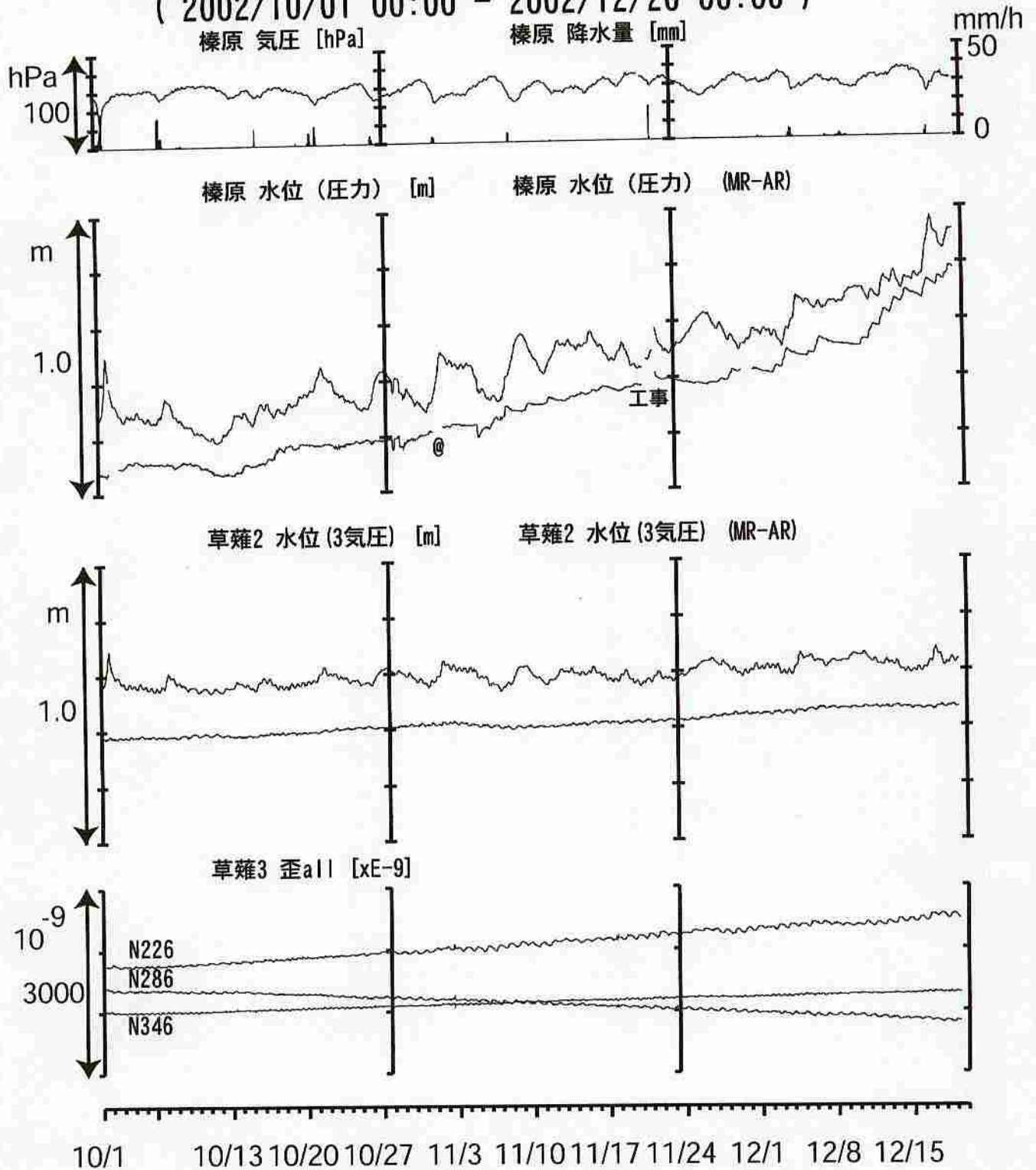


資料目次	1.	東海地域中部 (榛原, 草薙) 地下水	3成分歪; 中期
	1-b.	東海地域中部 (草薙)	3成分歪; 中期
	2.	東海地域中部 (榛原, 草薙) 地下水	3成分歪; 長期
	2-b.	東海地域中部 (草薙)	主歪解析; 長期
	3.	東海地域南部 (大東, 小笠, 浜岡, 御前崎) 地下水	; 中期
	4.	東海地域南部 (大東, 小笠, 浜岡, 御前崎) 地下水	; 長期
	5.	東海地域西部 (豊橋) 地下水	3成分歪・傾斜; 中期
	5-b.	東海地域西部 (豊橋)	3成分歪・傾斜; 中期
	6.	東海地域西部 (豊橋) 地下水	3成分歪 傾斜; 長期
	6-b1.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 主歪解析 (見直し後)
	6-b2.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 主歪解析 (見直し前)
	6-c1.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 主歪の時間変化 (見直し後)
	6-c2.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 主歪の時間変化 (見直し前)
	6-d.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 傾斜解析
	6-e.	東海地域西部 (豊橋) 豊橋1	: 最大傾斜上昇ベクトル
	7.	伊豆半島東部 (松原174, 大室山北, 冷川南, 伊東1, 伊東6) 地下水	; 中期
	8.	伊豆半島東部 (松原174, 大室山北, 冷川南, 伊東1, 伊東6) 地下水	; 長期
添付資料	1.	浜岡観測井の水位・沈下データと水準測量との関係	
	2.	浜岡沈下	

平成14年12月24日

東海地域中部（榛原・草薙）中期（時間値）

(2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)



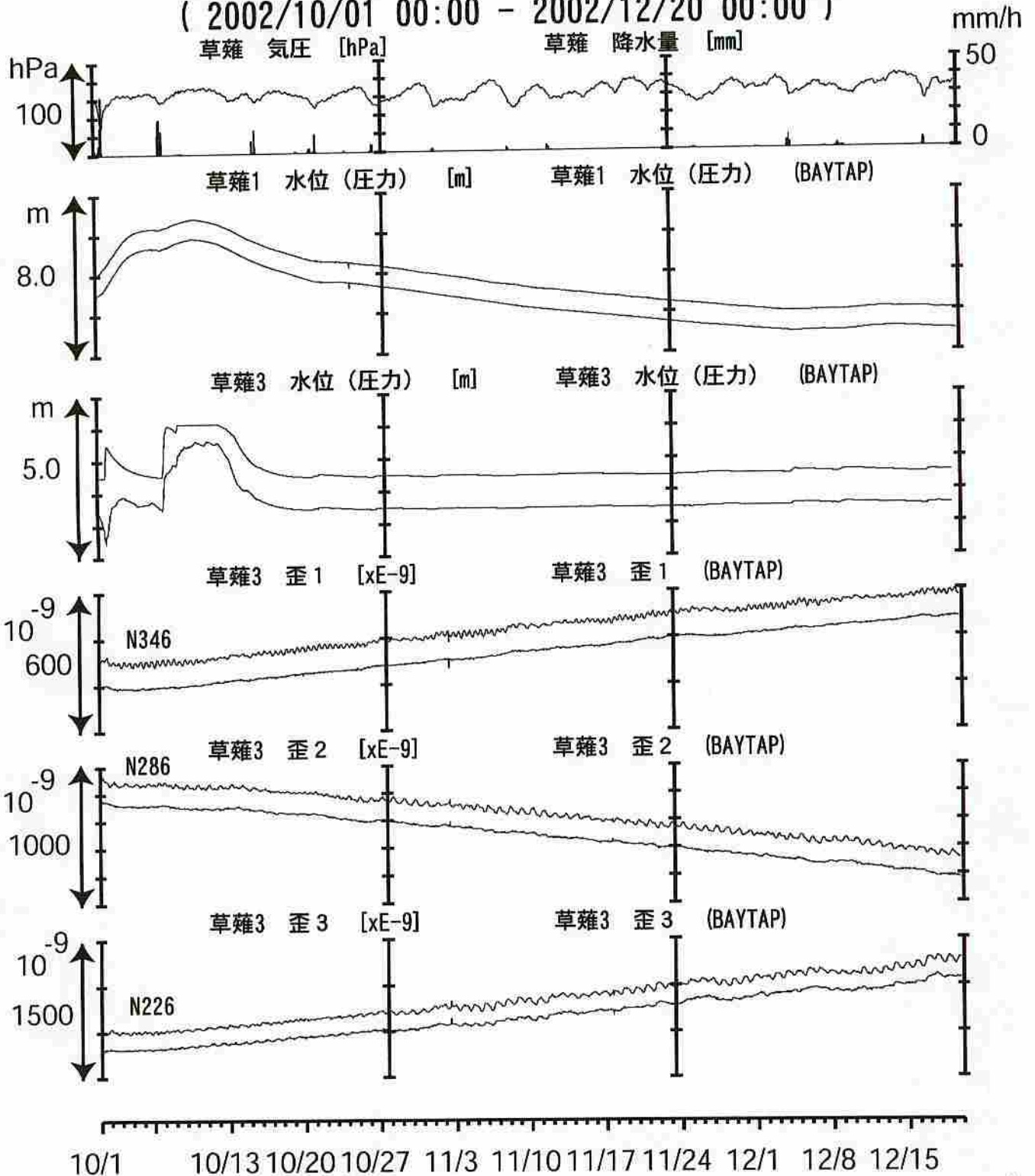
コメント：\$: 保守.

@月初めの補正值のギャップは、
解析プログラムの見かけ上のものである。
榛原の10月初旬からの長期的な水位上昇、
及び、短期的な変化は空港工事に伴う
土砂の除去および盛り土によると思われる。



東海地域中部（草薙・歪）中期（時間値）

(2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)

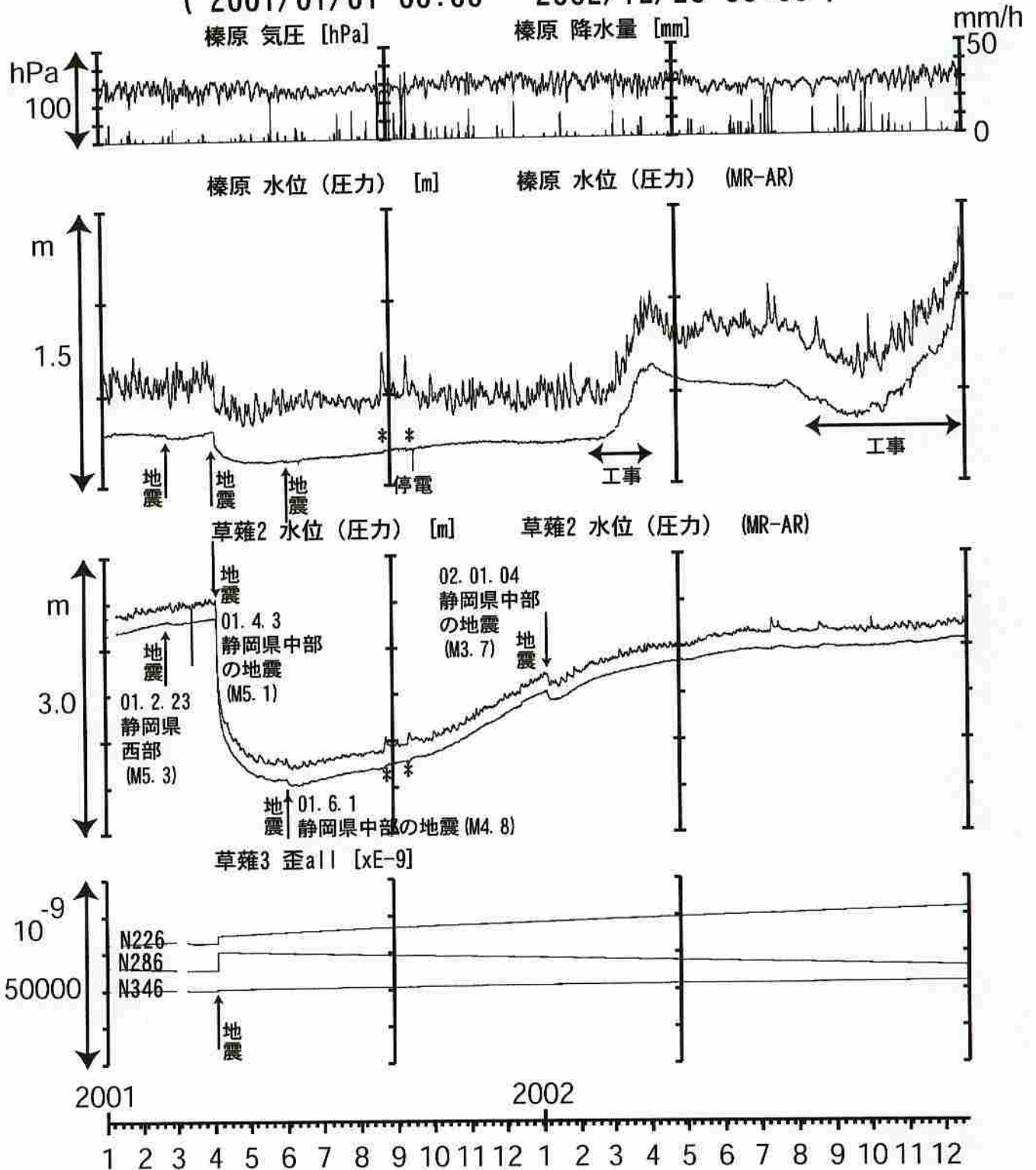


コメント：10月初旬の草薙3の水位増加は、
草薙1（浅井戸）から溢れた水が入り込んだ為、
その水位増加により歪3成分に、
縮みが出ているように見える。



東海地域中部（榛原・草薙）長期（時間値）

(2001/01/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)



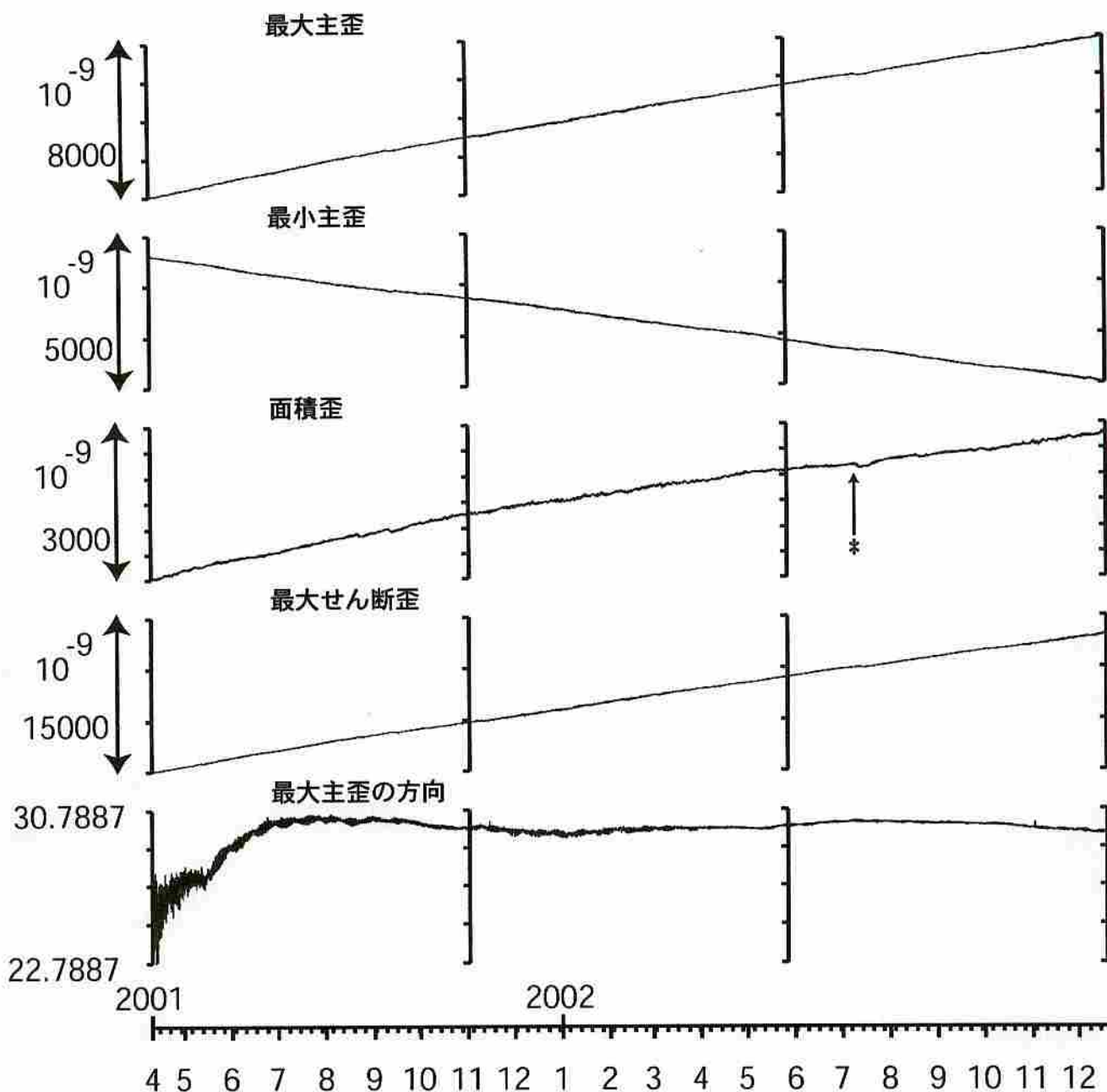
コメント：

2002年2月～4月の榛原の水位上昇・低下は、静岡空港建設工事による盛土・土砂除去工事（工事期間2002年2月13日～4月8日、8月12日以降）の影響による。
 2002年7月以降の榛原の水位変化も、再開した盛土・土砂工事（8月12日以降）によると思われる。
 *雨量補正不十分。



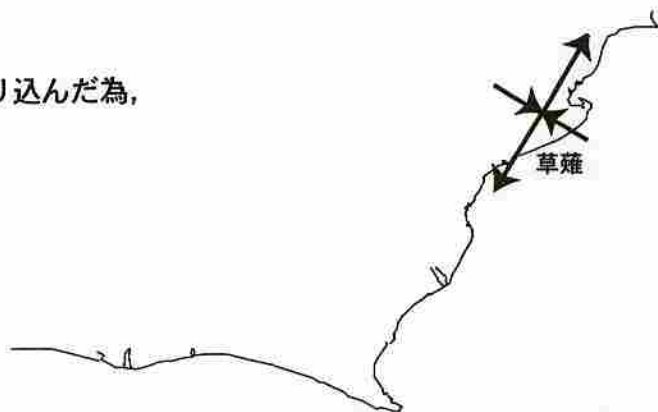
草薙長期:主歪解析

(2001/04/10 00:00 - 2002/12/19 00:00)



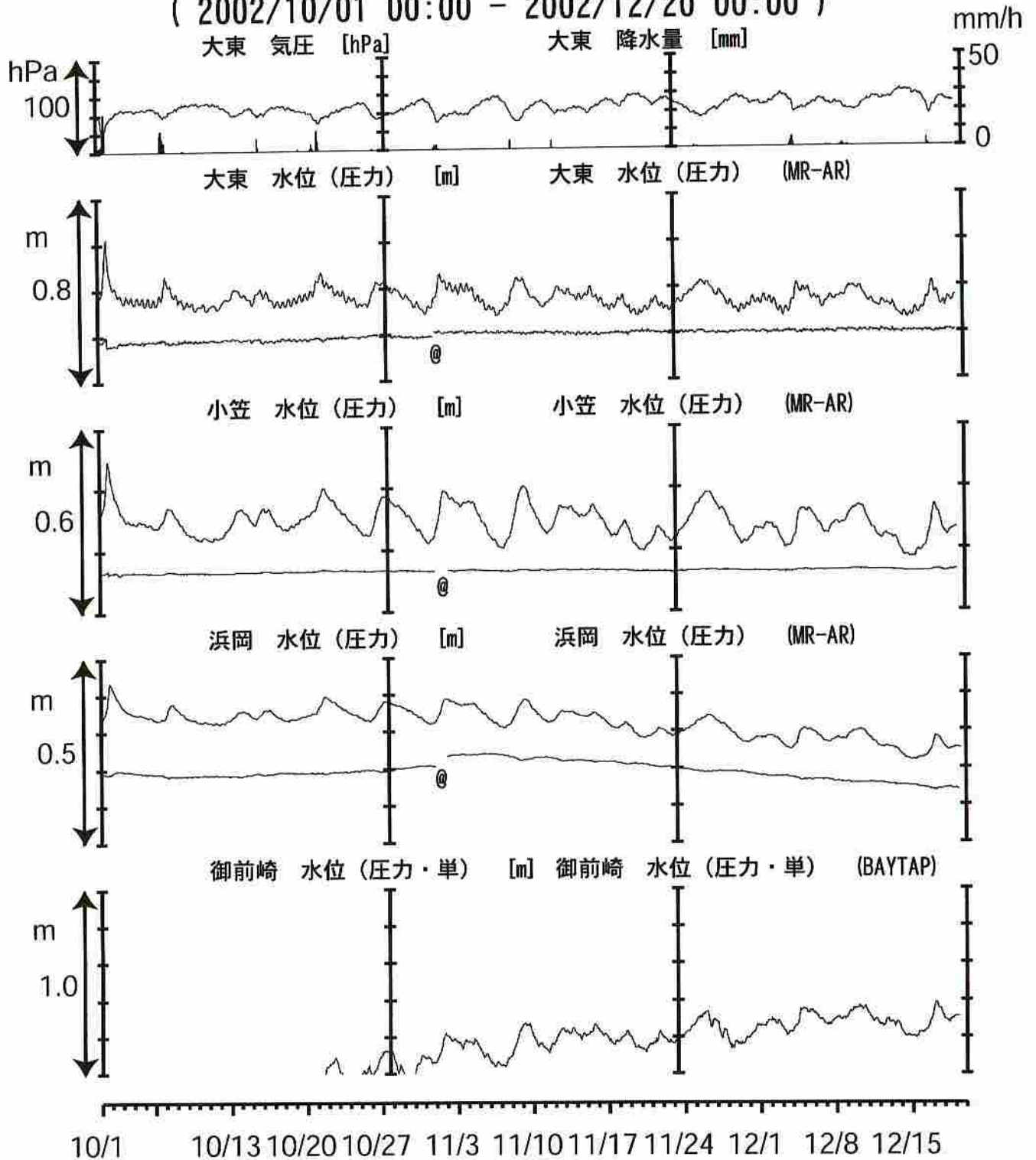
コメント：主歪解析の起点は2001年4月5日

*：草薙1(浅井戸)から溢れた水が入り込んだ為、その水位増加により歪3成分に、縮みが出ているように見える。



東海地域南部 地下水観測結果 中期 (時間値)

(2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)



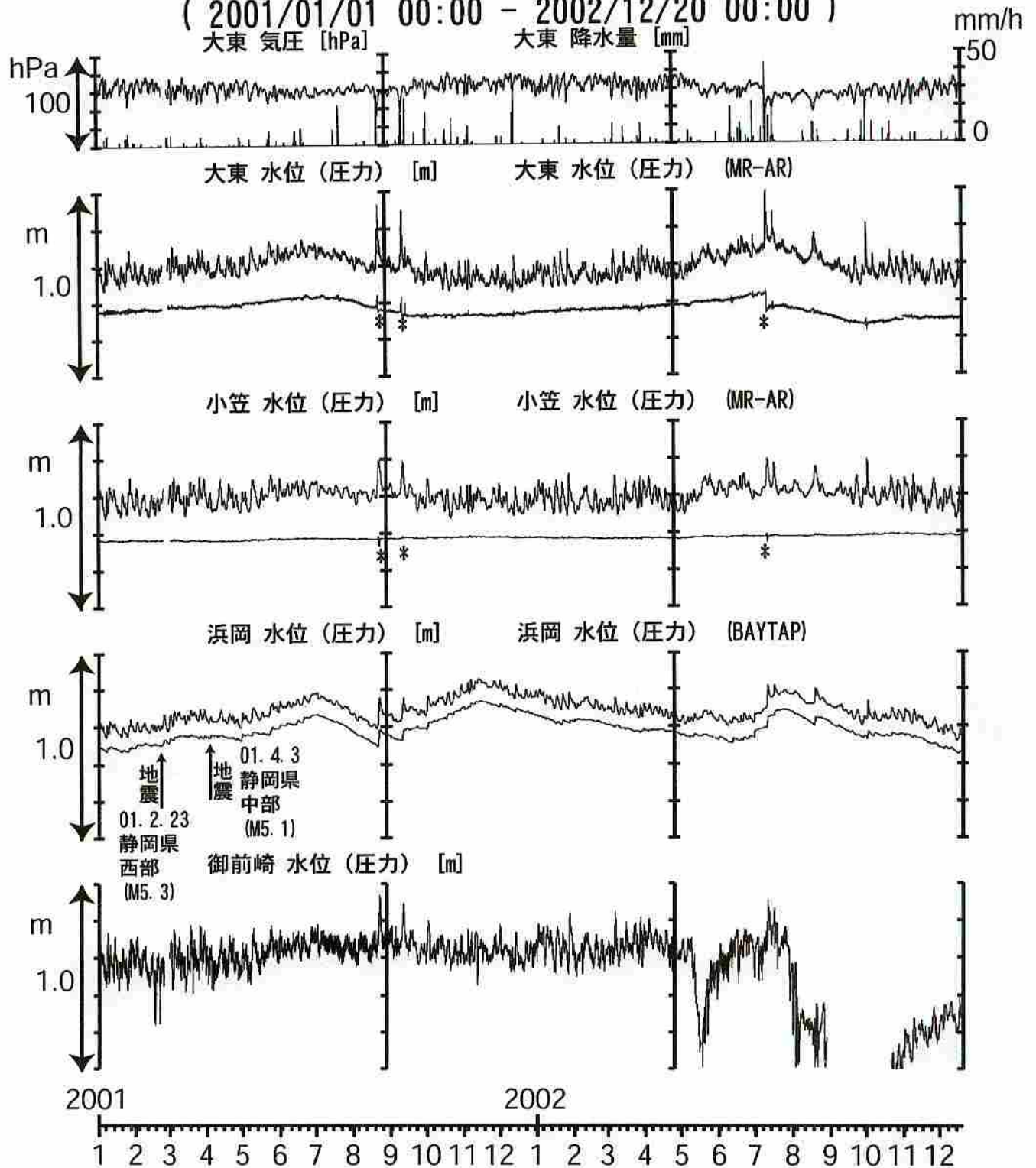
コメント:

*雨量補正不十分。
 @月初めの補正値のギャップは、
 解析プログラムの見かけ上のものである。
 御前崎の水位異常は、配管からの
 圧力漏れによる。
 根本的な修理が必要で、現在は
 実質的に欠測状態にある。



東海地域南部 地下水観測結果 長期 (時間値)

(2001/01/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)



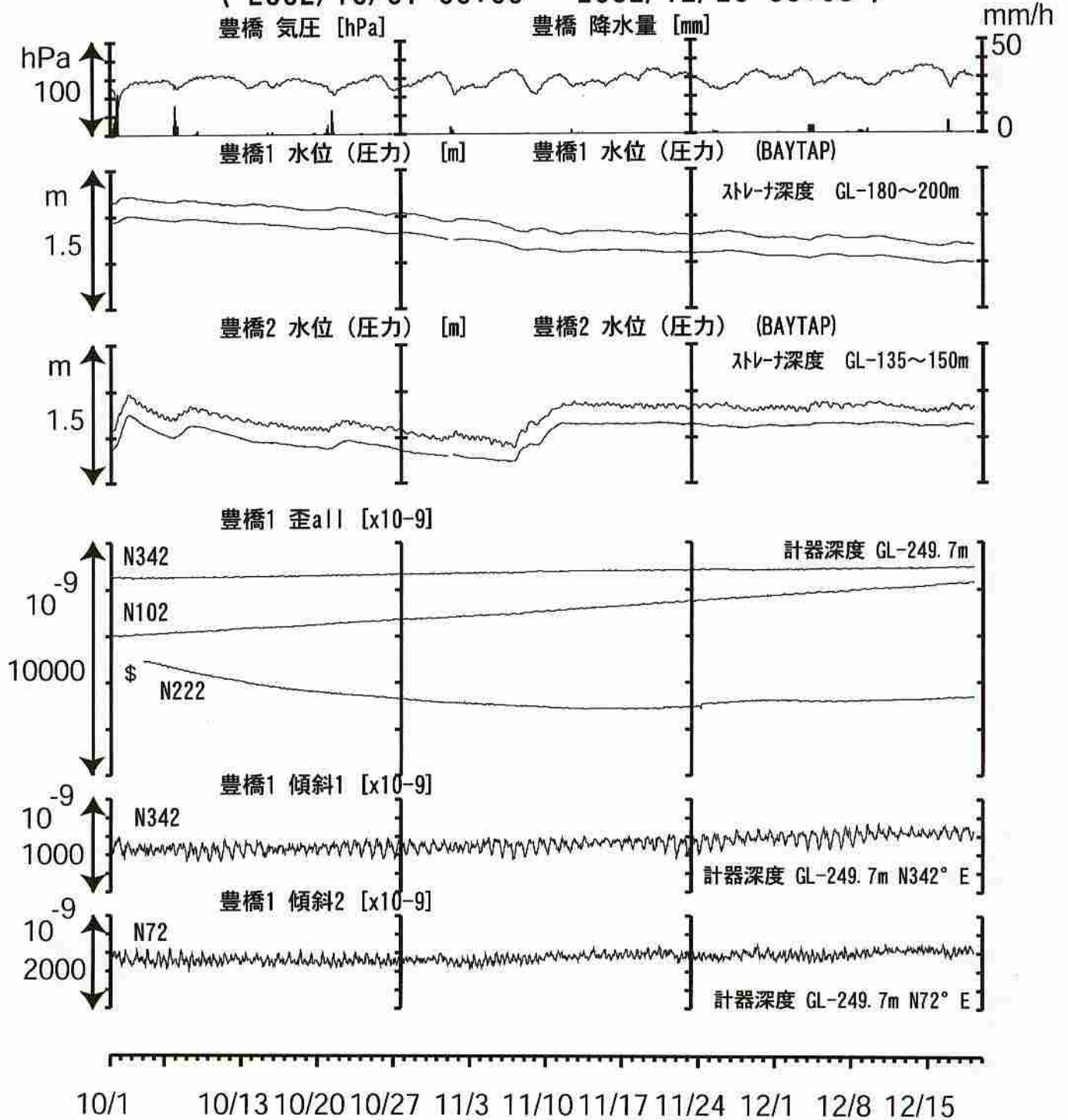
コメント:

*雨量補正不十分.
2002年5月初めからの御前崎の水位異常は、
配管からの圧力漏れによる。
根本的な修理が必要で、現在は
実質的に欠測状態にある



東海地域西部（豊橋）中期（時間値）

（2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00）

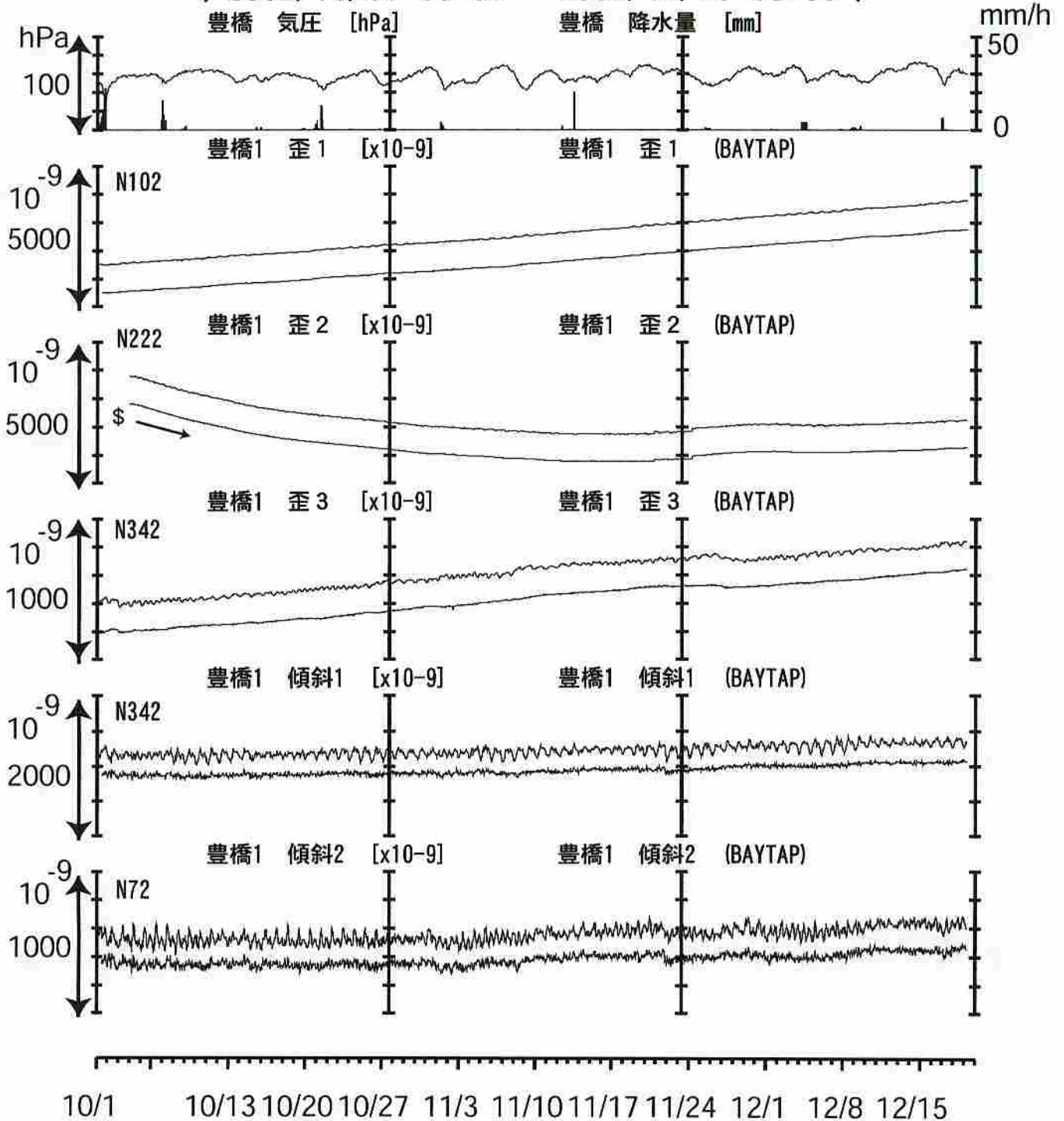


コメント：

\$ 保守.
 2002年6月末から観測点から約200M離れた場所で、
 トンネル掘削工事が始まっている。
 豊橋1の水位は2002年7月以降下がり続けている。
 豊橋2の水位は一旦下がった後、
 2002年11月上旬から上昇している。
 歪2 (N222) も8月頃から減少している。
 いずれも、トンネル掘削工事の影響である
 可能性が高い。



東海地域西部（豊橋・歪）中期（時間値） （2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00）



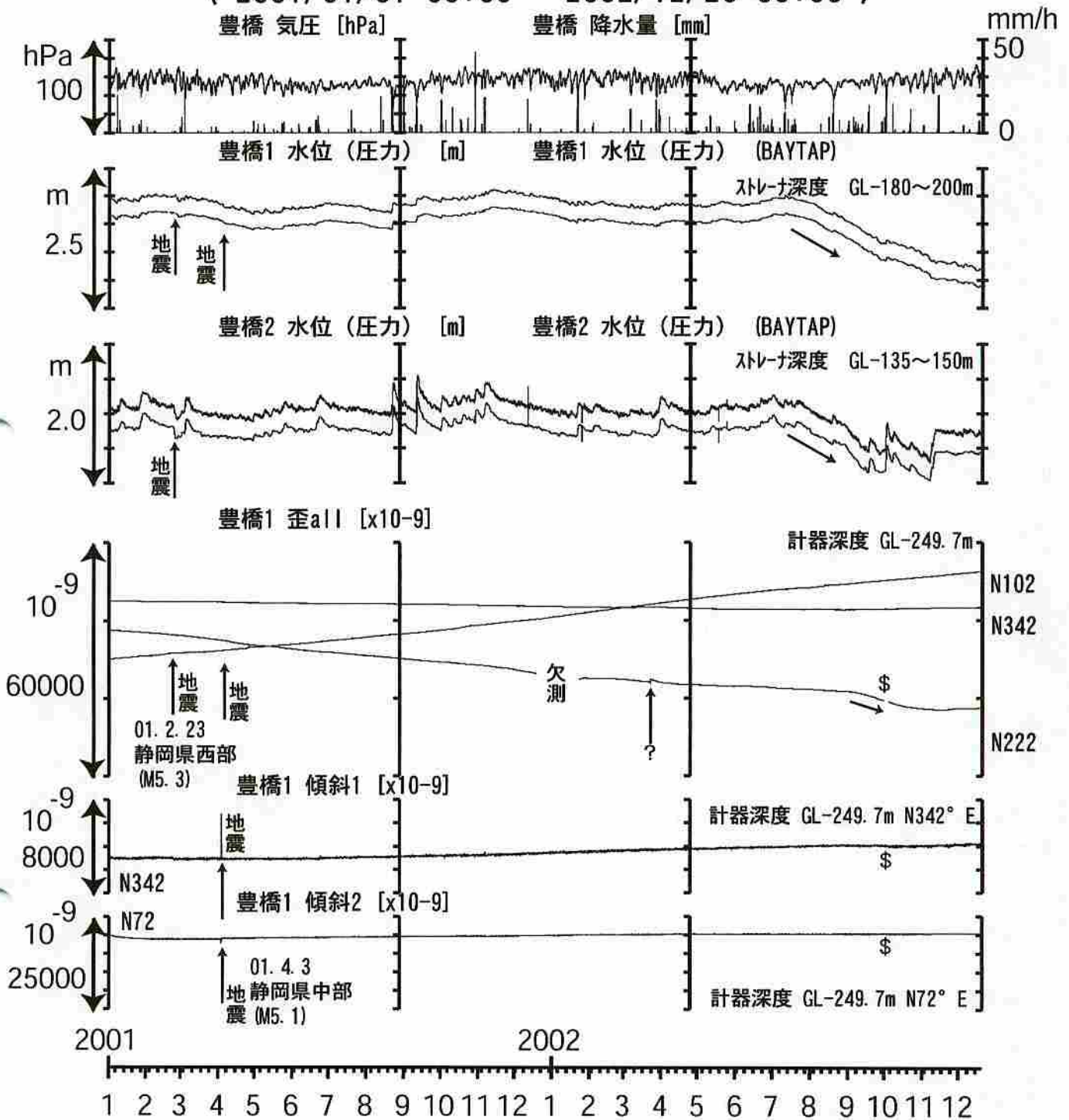
コメント：？原因不明。\$保守。

2002年6月から観測点から約200M離れた場所で、
トンネル掘削工事が本格的に始まった。

歪2 (N222) の低下は、トンネル工事のために
生じている可能性がある。



東海地域西部（豊橋）長期（時間値） （2001/01/01 00:00 - 2002/12/20 00:00）



コメント：

#バッテリー消耗. \$保守. ?原因不明.

2002年7月から豊橋1, 2の水位が低下し続けている。
これは、同年6月末からのトンネル工事の影響と思われる。

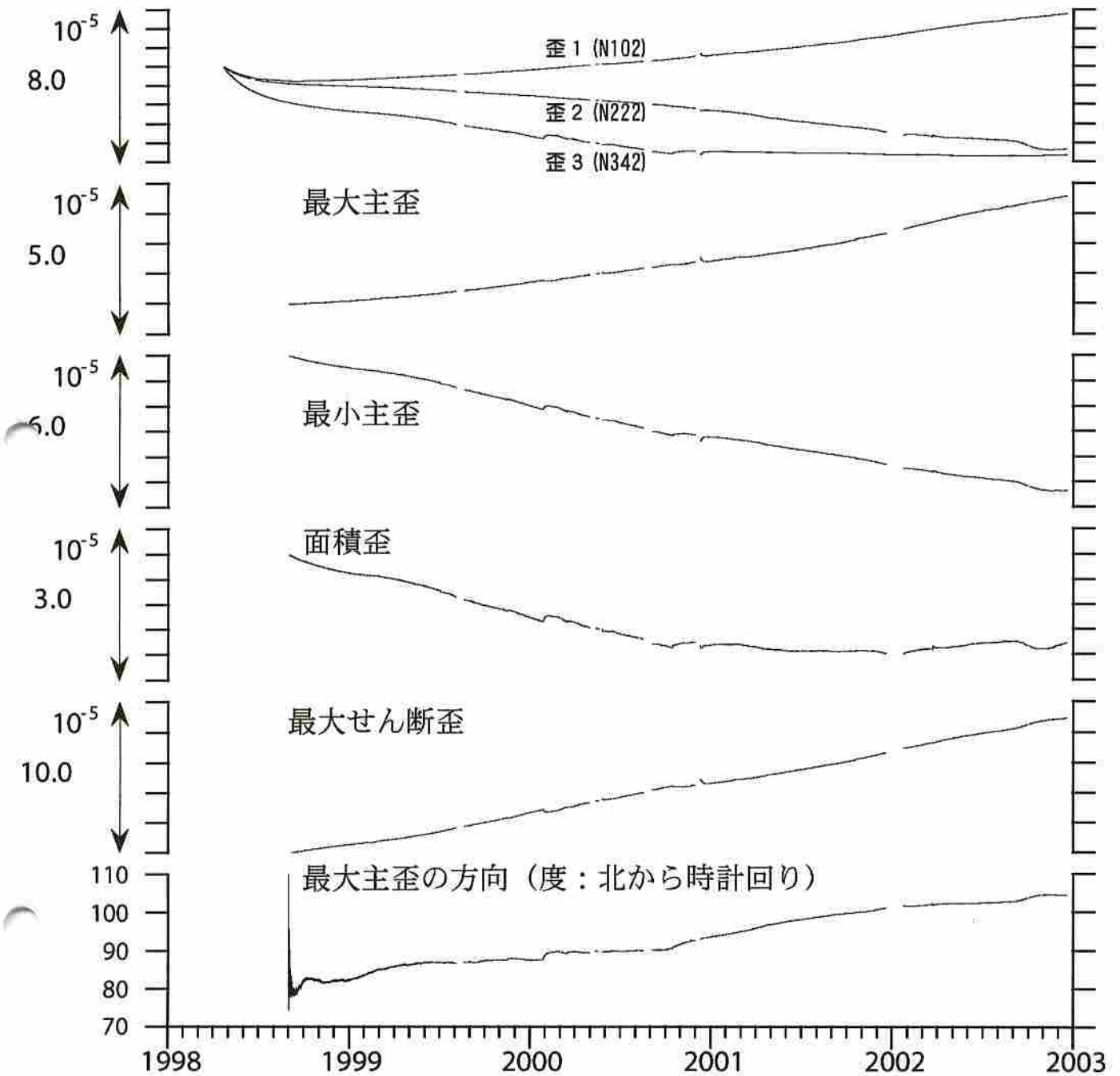
2002年11月上旬から豊橋2の水位が上昇しているが、
これもトンネル工事の影響である可能性が高い。

歪1 (N102) が7月23日・8月13日・9月8日に変化、
歪2 (N222) が9月初めから減少している。



豊橋1:主歪解析 (見直し後)

(1998/09/01 00:00 - 2002/12/18 05:00)

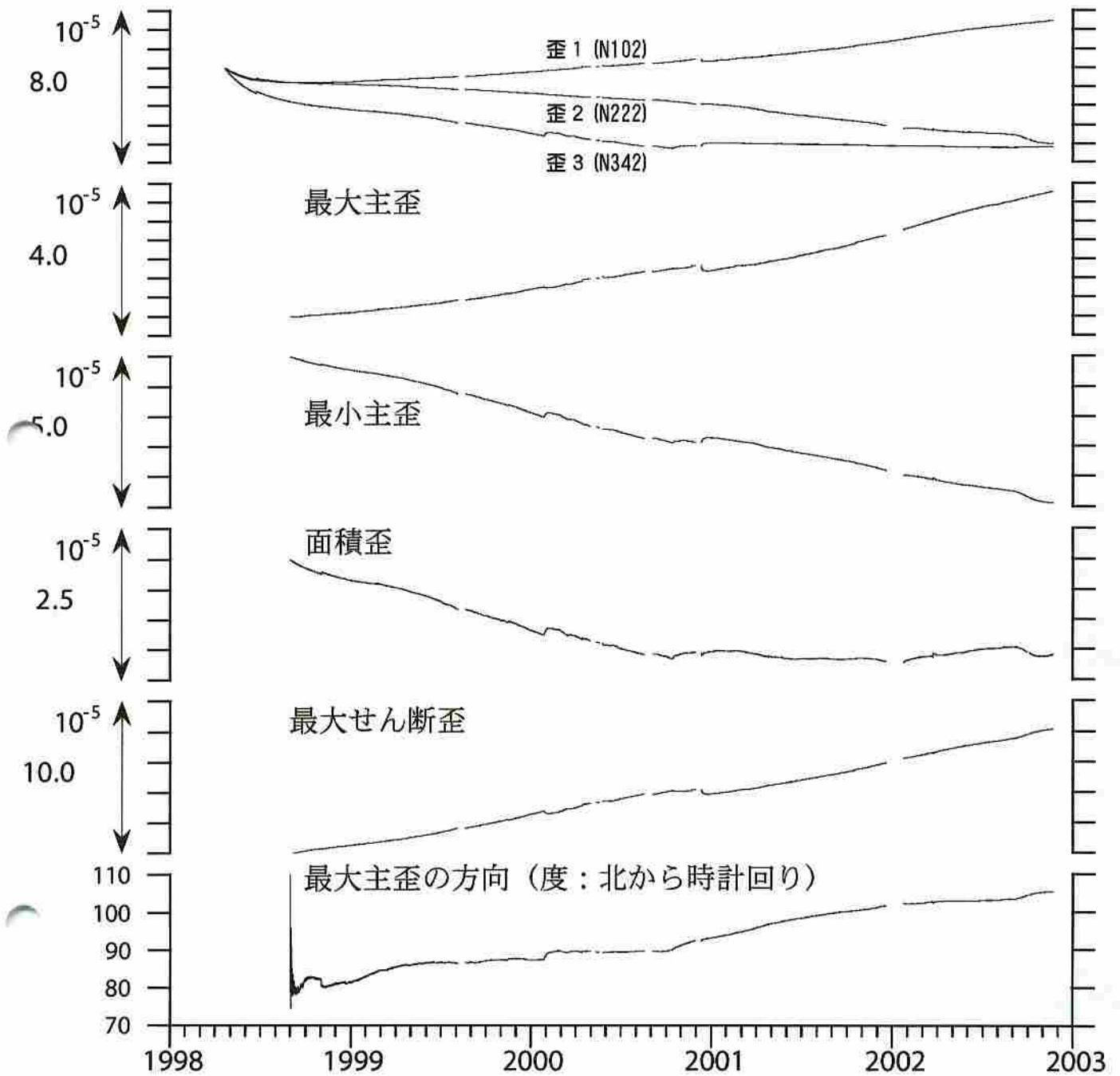


コメント: 主歪解析の起点は1998年9月1日



豊橋1:主歪解析 (見直し前)

(1998/09/01 00:00 - 2002/11/21 05:00)

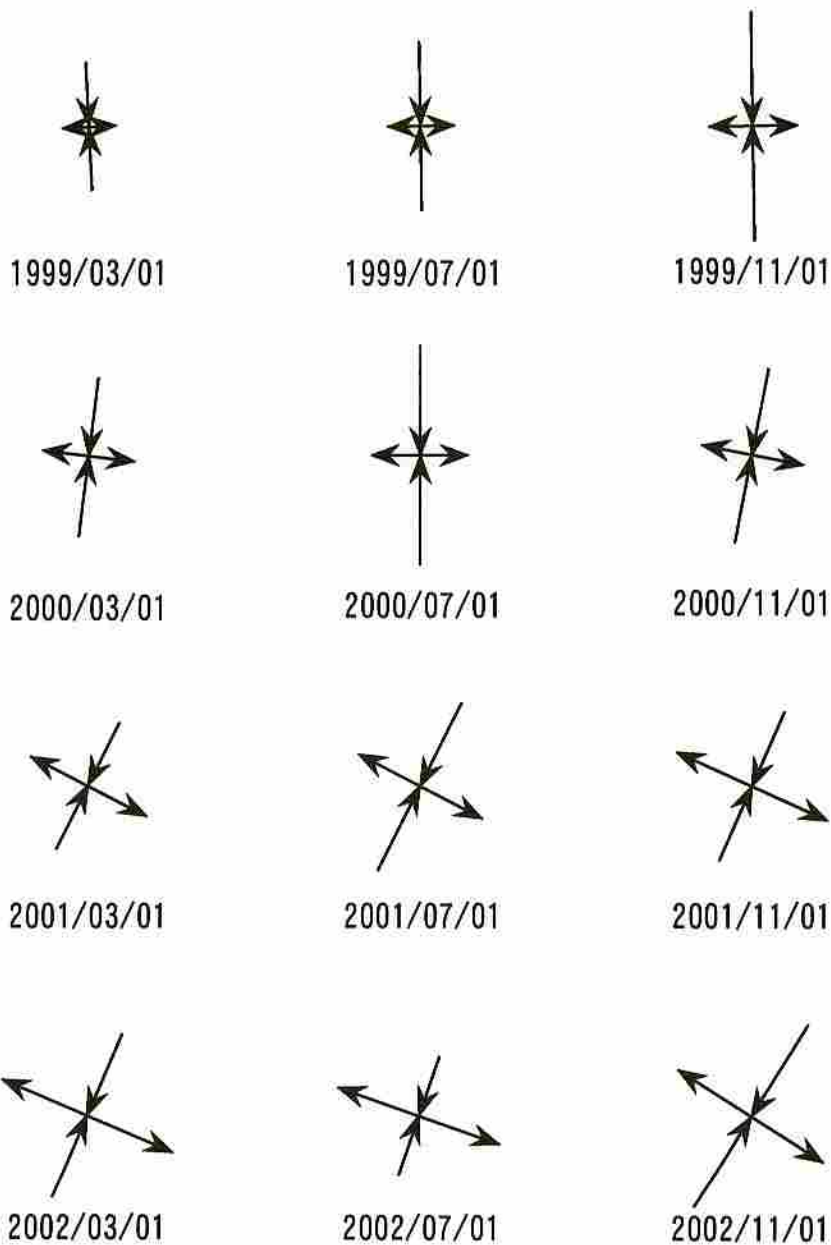


コメント：主歪解析の起点は1998年9月1日



豊橋1:主歪の時間変化 (見直し後)

0.5E-6 / 1ヶ月
 伸び 縮み

コメント：各々4ヶ月前を起点として主歪解析を行った

豊橋1:主歪の時間変化 (見直し前)

0.5E-6 / 1ヶ月
 伸び 縮み




1998/11/15



1999/03/15



1999/07/15



1999/11/15



2000/03/15



2000/07/15



2000/11/15



2001/03/15



2001/07/15



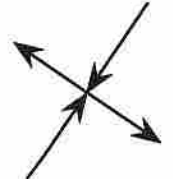
2001/11/15



2002/03/15



2002/07/15

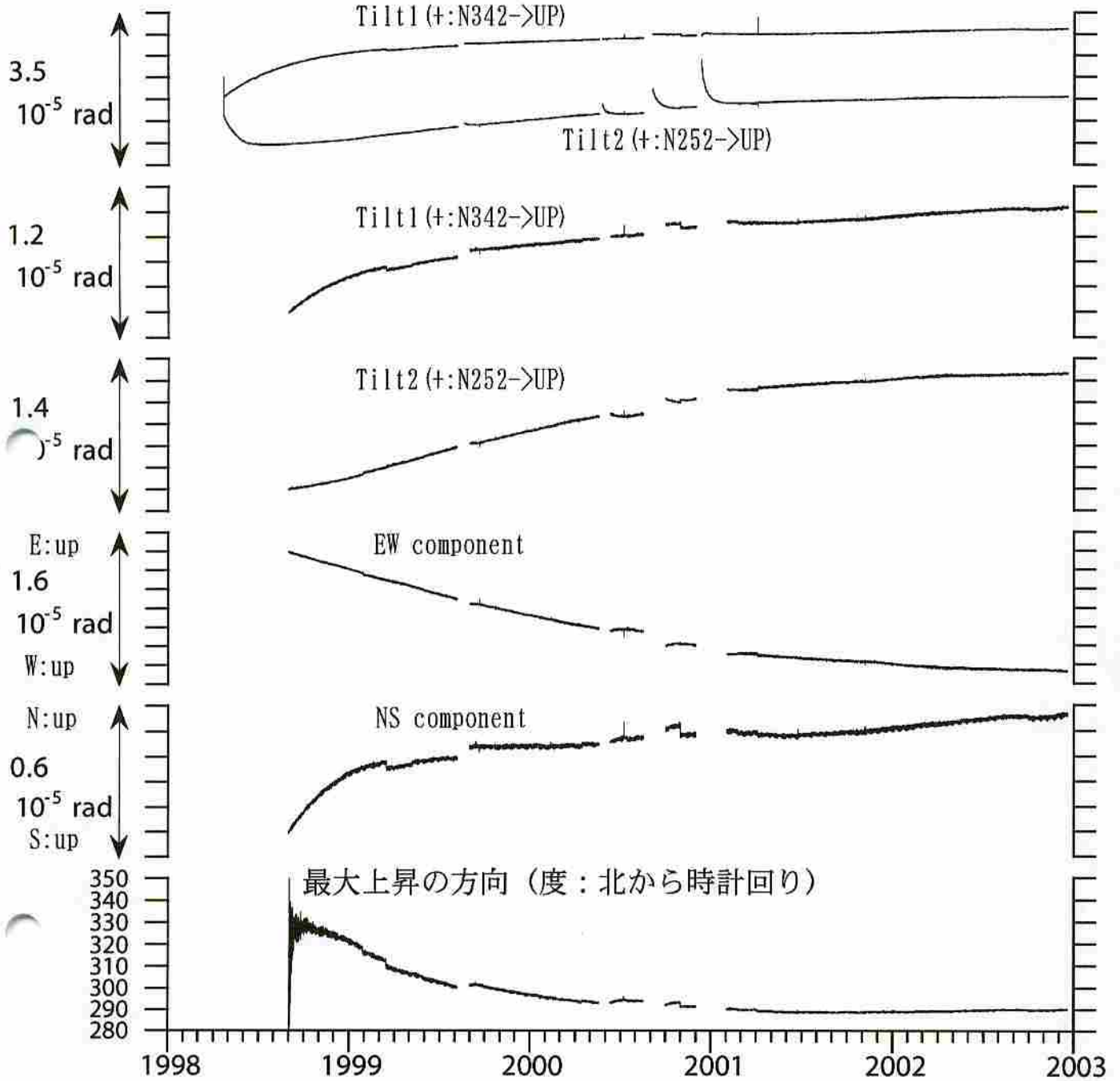


2002/11/15

コメント：各々4ヶ月前を起点として主歪解析を行った

豊橋1: 傾斜解析

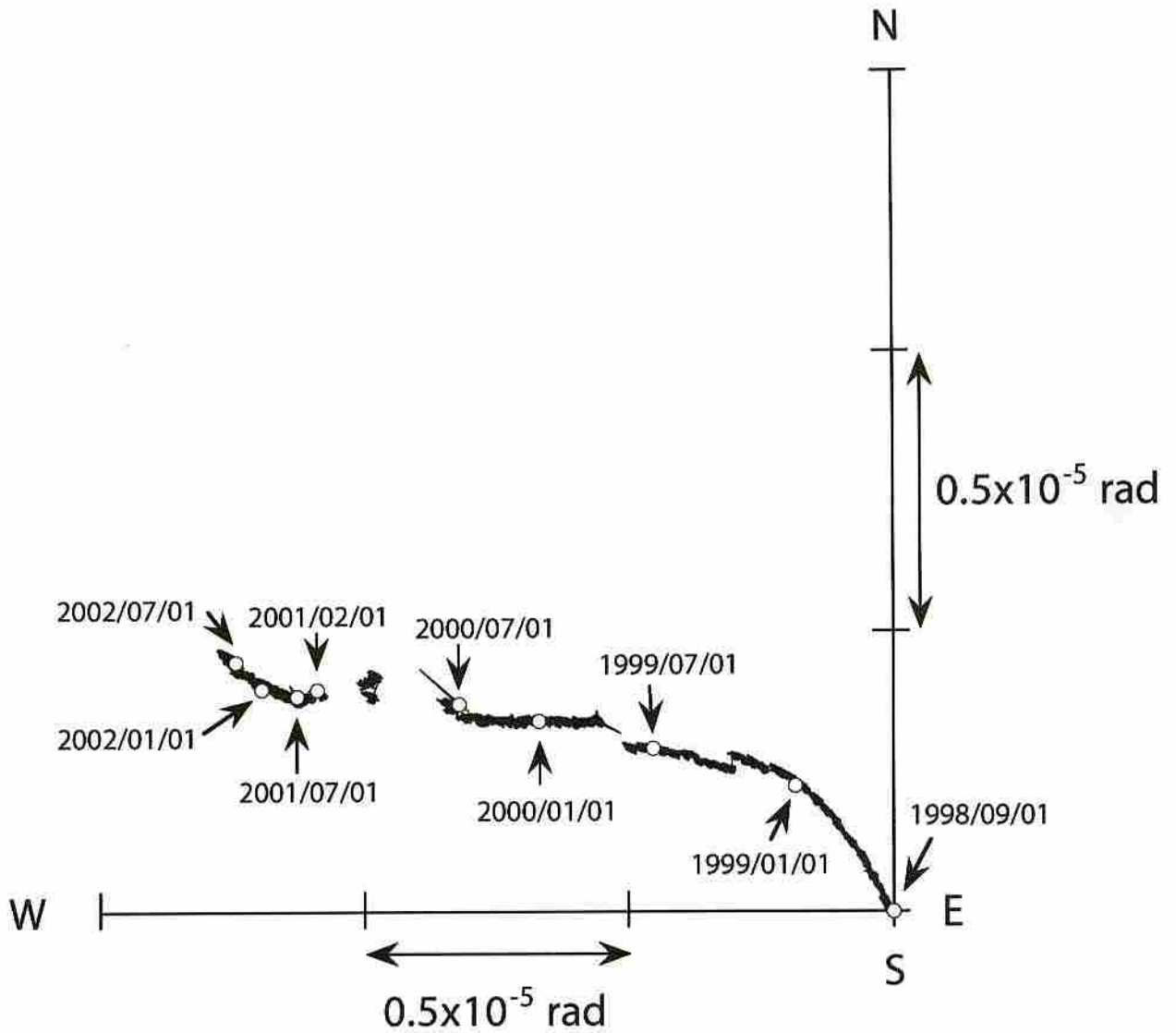
(1998/09/01 00:00 - 2002/12/18 05:00)



コメント：傾斜解析の起点は1998年9月1日



豊橋1:最大傾斜上昇ベクトル

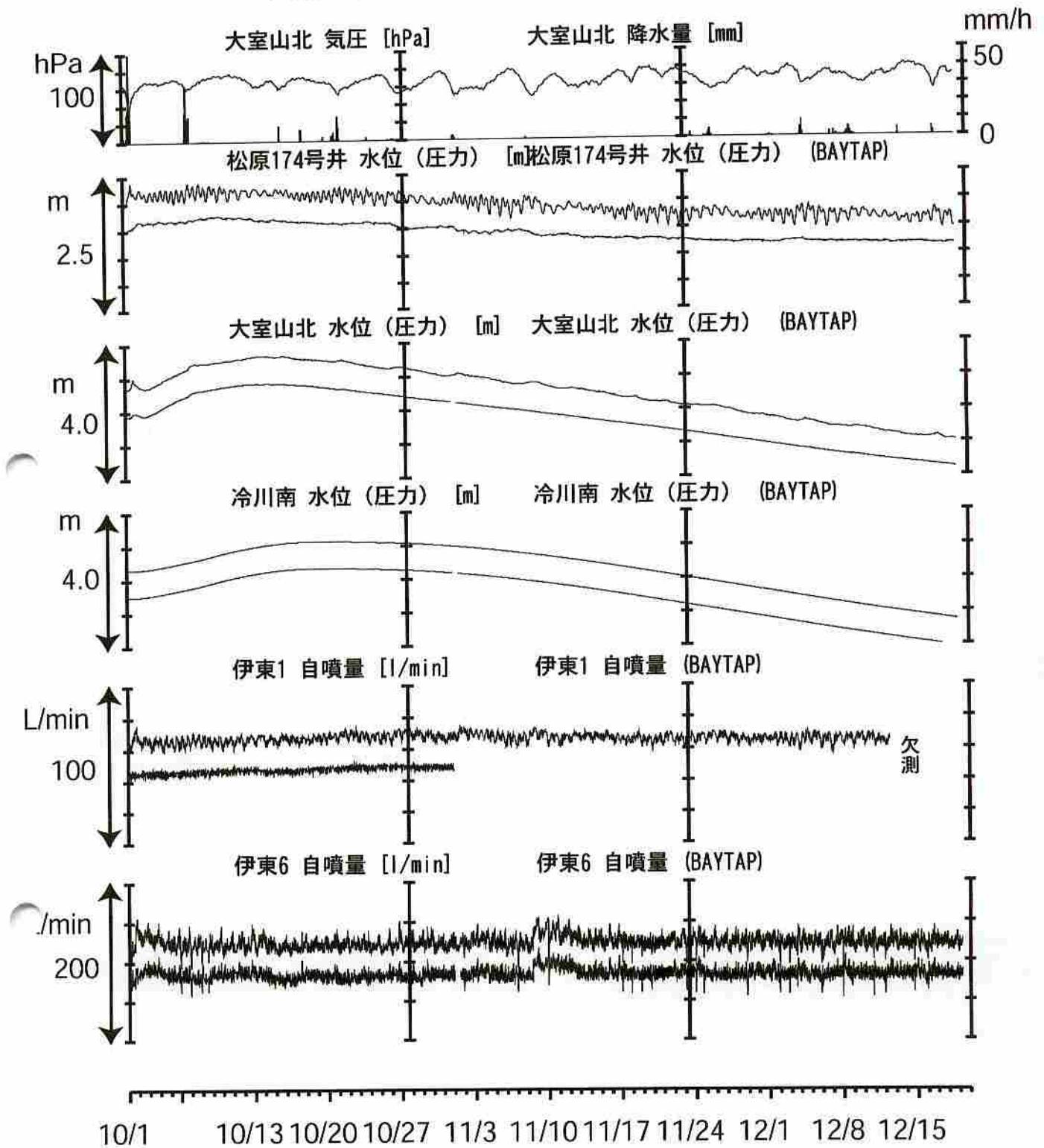


コメント：傾斜解析の起点は1998年9月1日



伊豆半島東部:地下水位・自噴量 中期 (時間値)

(2002/10/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)



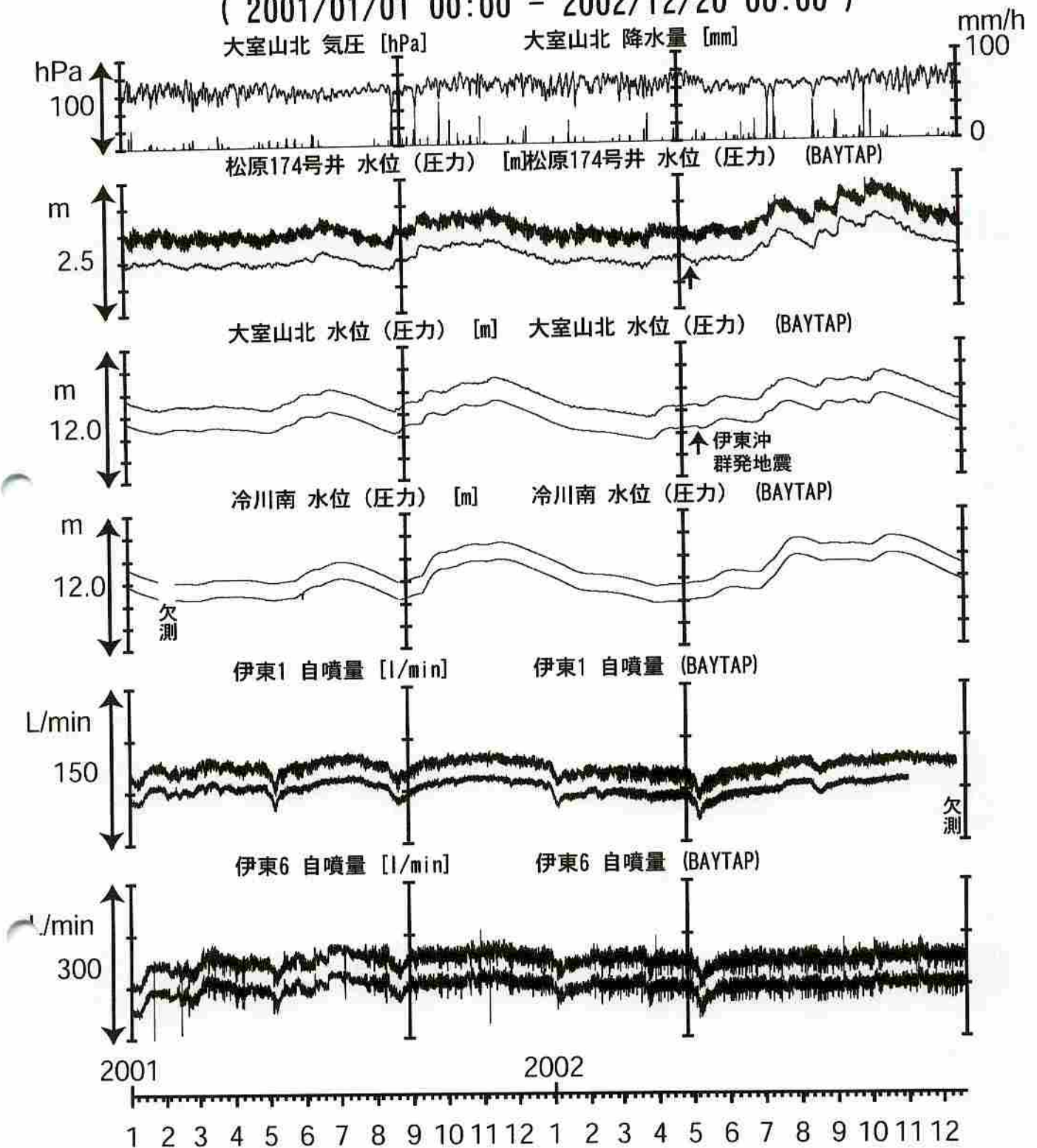
コメント:

松原174号井は静岡県による観測。
 伊東6のばらつきは配管の問題によると思われる。
 伊東1自噴量の12月中旬における欠測は、
 停電による機器不具合のためである。



伊豆半島東部:地下水位・自噴量 長期 (時間値)

(2001/01/01 00:00 - 2002/12/20 00:00)

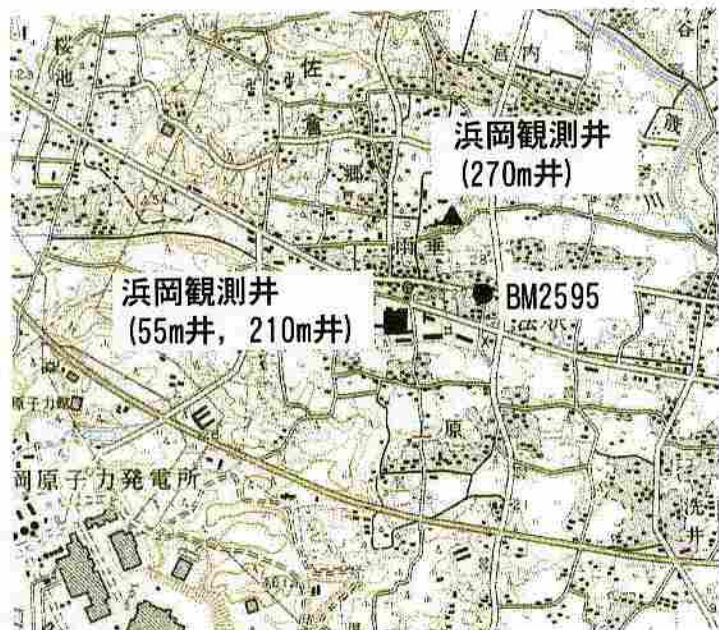
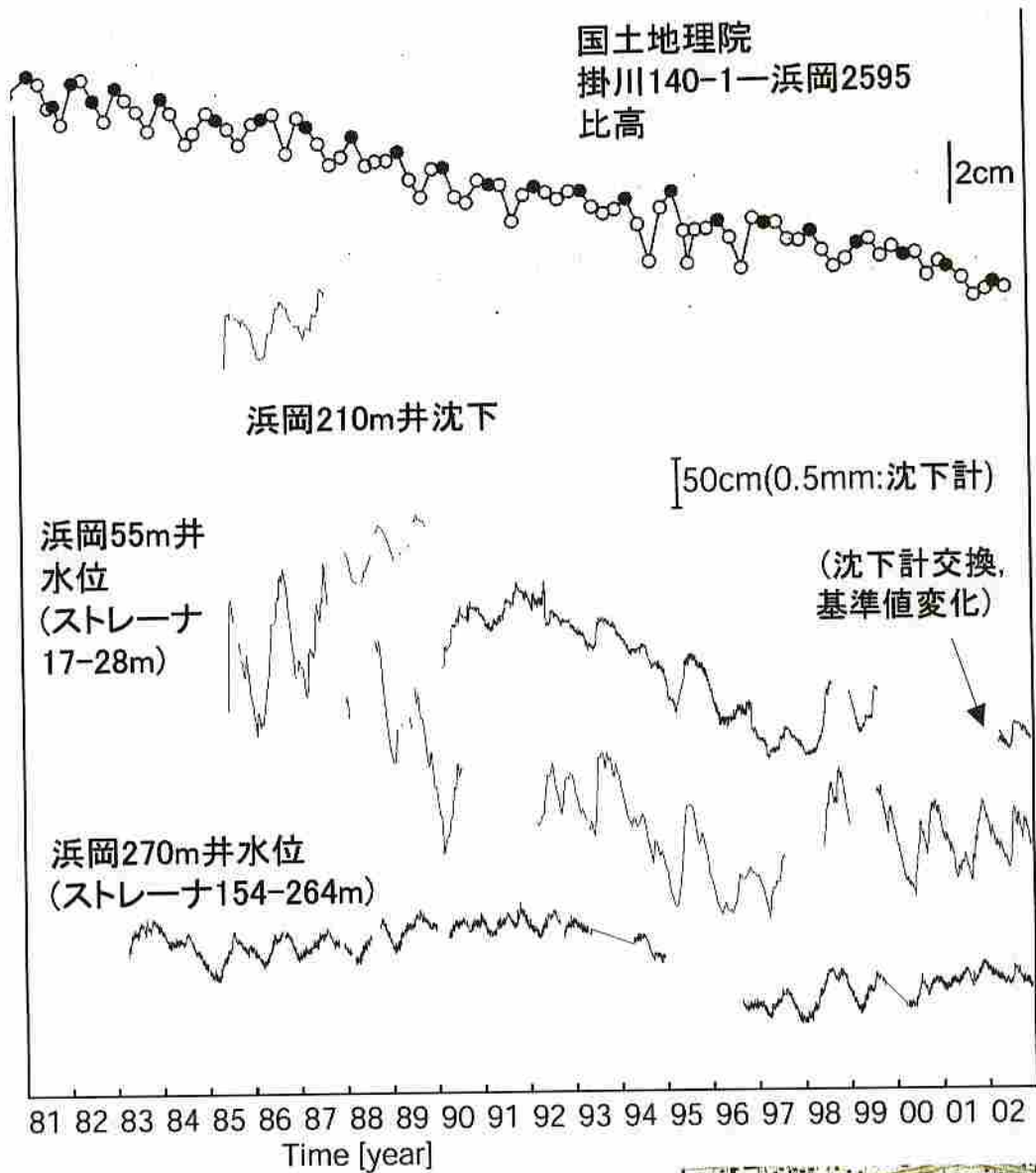


コメント:

松原174号井は静岡県による観測。
 伊東6のばらつきは配管の問題によると思われる。
 伊東1自噴量の2002年12月中旬における欠測は、
 停電による機器不具合のためである。



浜岡観測井の水位・沈下データと水準測量との関係



浜岡沈下 (時間値)

(2002/03/28 00:00 - 2002/12/20 00:00)

